

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	<p><b>○チームでつくる介護計画とモニタリング</b> 毎月の定例カンファレンスや、3カ月毎の居室担当によるモニタリング等から、課題・ニーズの修正・変更の有無を確認し、現在6か月毎に、ケアプランの見直し・更新を行っており、定例カンファレンス以外にも必要に応じ、随時カンファレンスを行い、ケアプランの実践に繋げている。家族様からも、電話や記録用紙への記入等にて意向を確認しモニタリングに参加して頂き介護計画の目標を設定しているが、なかなかサービス担当者会議自体への参加ができていない。</p>	<p>可能な限り家族様にも電話や書面ではなく実際にサービス担当者会議に参加して頂けるように、お声掛けを増やし、参加して頂ける環境を作る。 入居者様個々人の「その人らしさ」や「できること」を大切にされた職員個々での関りに加え、家族様にもチームの一員としてご本人との関りを意識して頂く事で、現在以上に入居者様にとってより良い介護計画の作成、サービス提供に活かしていく。</p>	<p>事前に面会に来られる日程を確認するようにして、家族様の面会時に合わせてサービス担当者会議を開催できるよう調整し設定する。</p>	3～6ヶ月
2	35	<p><b>○災害対策</b> 飲料水や簡易の非常食等はホーム内に備蓄しているが、ホーム内の保管場所のスペースの問題もあり、その他の備品に関しては本社にて一括管理となっており、緊急時にそれらの備品を使用するには数時間のロスが生じる。</p>	<p>飲料水や簡易の非常食以外の備品に関しても、ホーム内にて保管/備蓄し、緊急時に時間的なロスを生むことなく、すぐに使用できるよう環境を整備していく。</p>	<p>飲料水や簡易の非常食以外の備品に関しても、ホーム内にて保管/備蓄が可能となる様、法人と相談しながら、敷地内に倉庫を配置するなどホーム内の備蓄保管スペースの拡充を図る。</p>	3～12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。